

「小学校入学に向けて」



「小学校での生活から」

I : 1年生の生活・学習

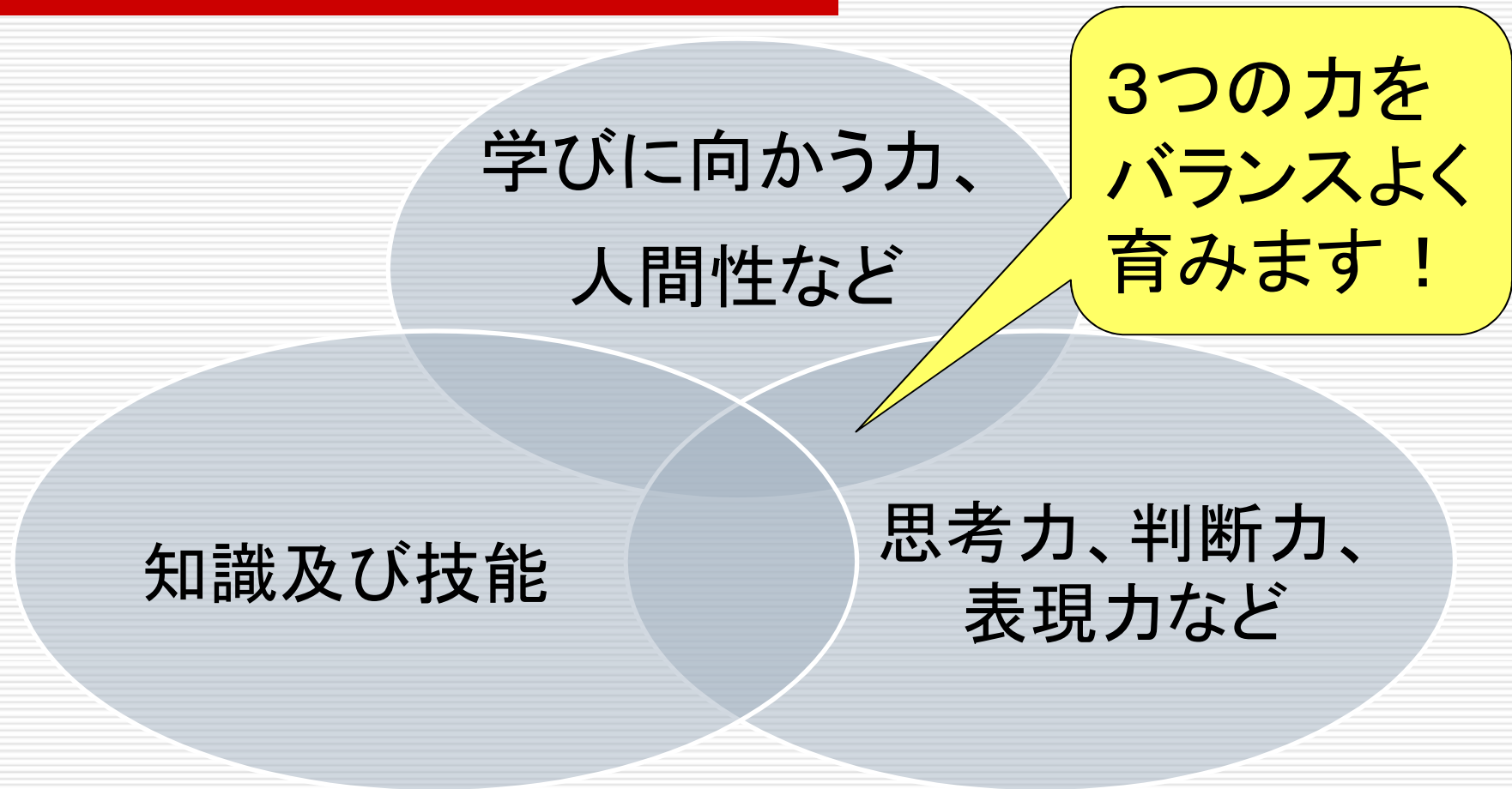
II : スタートカリキュラム

III : 入学前に、大切にしたいこと

1 : 1年生の学習・生活



2020年度 新学習指導要領スタート



1年生の時間割(例)

学習指導要領に示されている年間授業時数に基づき、各学校ごとに時間割を作成します

	月	火	水	木	金	
	朝の会・朝自習等					
1	国語	国語	算数	図工	道徳	国語 9時間
2	体育	算数	生活	図工	国語	算数 4時間
	やすみじかん					生活 3時間
3	生活	体育	国語	算数	算数	音楽 2時間
4	国語	生活	国語	体育	音楽	図工 2時間
	給食					体育 3時間
	掃除・やすみじかん					道徳 1時間
5	音楽	国語	特別活動	国語	国語	特別活動
	帰りの会					1時間
	下校					

入学した頃の子どもたちは・・・

長時間座って学習することが苦手です。でも、身体全体を使って学ぶという発達の特徴があります。

この時期の学びの特徴を踏まえ、入学当初は、45分の中で15分程度の学習や活動を組み合わせて構成することがあります。

(例)クレヨンで名前を書く・・・国語2/3

トイレの使い方・・・・・・・・学活1/3

小学校の一日の流れ(例)

* 学校によって異なります

-
- 登校 ... 8:00~8:20の間に教室に入ります。
決められた通学路で！
集団登校を取り入れている学校も。
 - 朝の会... 健康観察・今月の歌・お知らせタイム
楽しく1日をスタート！
 - 授業 ... 1時間=45分単位
 - 休み時間... 25分~30分間
校庭・図書館などで楽しく過ごします。

-
- 給食 ... 12:15~13:00
準備・食事・片付けをこの時間で。
入学当初は1時間ほど時間をとります。
6年生が手伝ってくれることも。
 - そうじ ... 13:10~13:30
教室・廊下を中心に。
 - 授業 ... 午後は1時間(45分)。
 - 帰りの会... 一日のふり返り ... 明日も楽しみ！

入学～夏休みまでの主な行事(例)

* 学校によって異なります

- 入学式
- 1年生を迎える会
- 交通安全教室
- 学校探検
- 運動会
- 水遊び
- 遠足

* 入学後、年間行事予定表が配付されます。

II: スタートカリキュラム



スタートカリキュラムとは・・・

小学校の学習や生活にスムーズに接続できるよう工夫された1年生入学当初の指導計画。

幼児期における遊びを通じた総合的な学びから各教科等におけるより自覚的な学びに円滑に移行できるようにするため、生活科を中心とした合科的・関連的な指導の工夫を行うこと。

ここがポイント！ スタートカリキュラム

- ・幼稚園・保育園などの生活に近い活動
- ・分かりやすく学びやすい環境の工夫
- ・人と関わる楽しい活動の位置づけ
- ・弾力的な時間割の設定



安心

安心した
学校生活

○自分の力が発揮
できる！

○先生や友達に認めて
もらえるって嬉しい！

さらなる成長へ

さらに・・・

- ・自分で考え、判断し行動するという学びのプロセス

学習者としての
自立

みんなにも知らせたいな！

もっとうまくなりたい！
どんなれんしゅうしようかな...

スタートカリキュラムの内容

□ 弾力的な時間割＋合科的な指導の工夫

(例)「なかよくなるろう」 生活科＋国語＋音楽♪

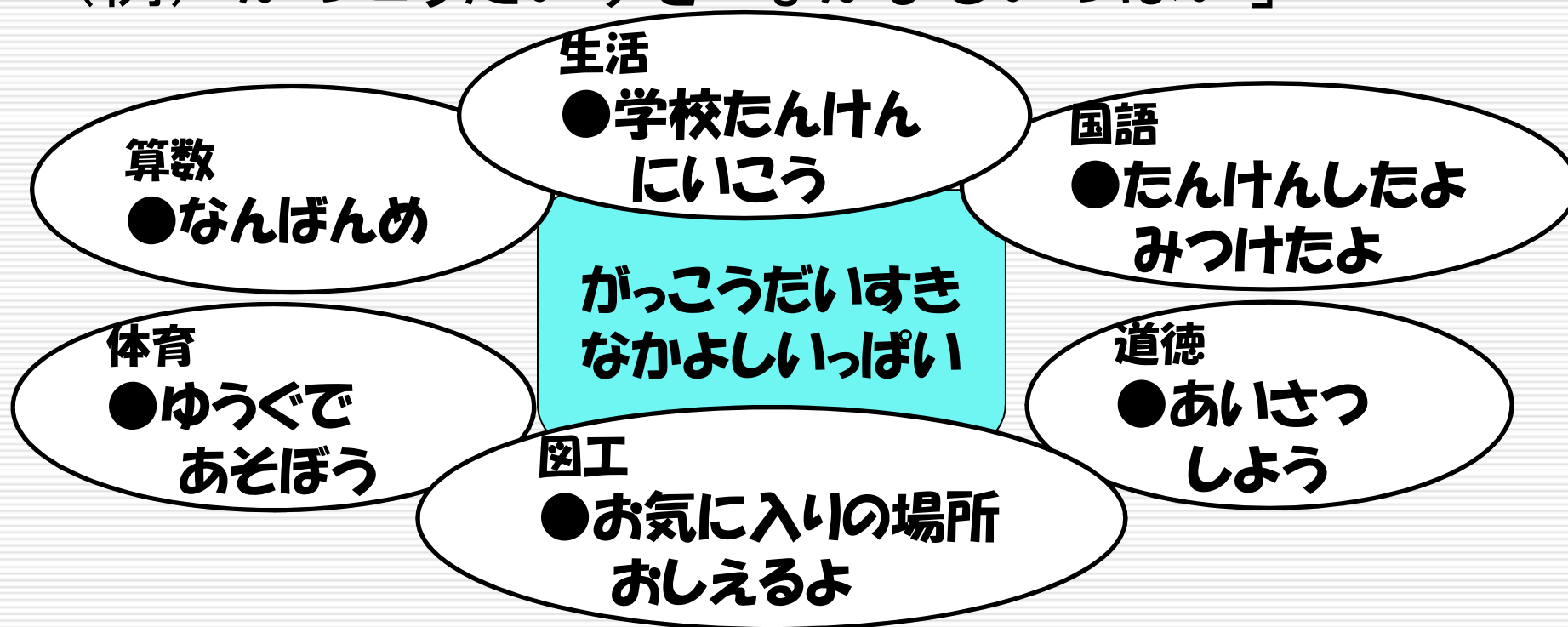
朝の会から1時間目にかけて、幼児期に親しんできた遊びや活動を取り入れたり、友達と仲良く交流する活動を行ったりすることで、生き生きと楽しい気持ちで1日の学校生活を始めることができる。

・手遊び ・お話読んで ・お話聞いて ・歌って踊ろう

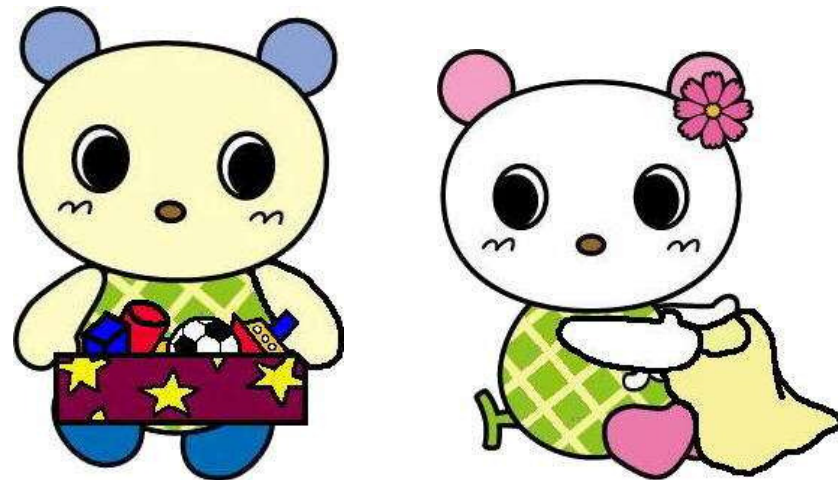
スタートカリキュラムの内容

□生活科を中心とした合科的・関連的な指導

(例)「がっこうだいすき なかよしいっぱい」



Ⅲ：入学前に、大切にしたいこと



自分の気持ちを自分の言葉で伝えられるように

□そのためには・・・

それは
悲しかったね・・・
痛かったね・・・

うれしかったね！
よかったね！

身近にいる大人が

子どもの気持ちに寄り添うことが大切

→安心して気持ちを伝えるようになる

自分のことは、自分でできるように

□最初は一緒に、少しずつ手を離し、見守る。

手をかける

⇒目をかける

自己肯定感の育成

あきらめずに
さいごまでできたね！

きちんとたためて
えらいね。

話が聞けるように

□大人は、聞きやすい話をする。

- ・短い言葉で伝え、子どもが集中・理解しやすい話を心掛ける。

□聞く経験を積ませる。

- ・今は「話を聞く時間」だと意識させる。
- ・理解する習慣をつける。

⇒ お話クイズなど

学習の土台作り～楽しみながら読んだり数えたり

- 生活の中に、数えることや数量を比べることを取り入れる。(手拍子の回数・縄跳びの回数)
- 「入学前にひらがなを覚えさせなくちゃ」ではなく子どもが興味を持った時がチャンス!
- 町の中の看板を見て「あれ、〇〇って読むの？」
- 自分の名前が読めれば大丈夫
- 無理強いさせると、読み書き嫌いに...

保育園と小学校との連携（例）

子どもたちが安心して、そしてスムーズに小学校生活を送れるように・・・

- 小学校教員による保育園体験研修
- 保育園の先生方による授業参観・意見交換
- 行事の交流（昔あそびなど、1年生がリードして、保育園の子に教える）
- 入学するお子さんについての丁寧な引き継ぎ

小学校では、お子さんの入学を心待ちにしています。そして、お子さんには安心して学習・生活してほしいと、願っています。

ご心配なことがあれば、担任や各学校の児童支援コーディネーターにご相談ください。